

平成31年度 静岡大学人文社会科学部  
夜間主コース社会人入試試験問題

法 学 科 [小 論 文] SH

平成30年11月24日(土)  
10時00分～11時30分

注意事項

1. 解答始めの合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. 解答始めの合図の後、下段に記載の枚数のとおり問題冊子・解答用紙・下書用紙があるか確認してください。
3. 解答を始める前に、解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。解答用紙に氏名を記入してはいけません。
4. 試験終了後も監督者が許可するまで退室しないでください。
5. 問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。解答用紙は持ち帰ってはいけません。

問題冊子（この表紙を除く）・・・4枚  
解答用紙・・・2枚  
下書用紙・・・2枚

問題 「幸福とは何か」について書かれた次の文章を読み、以下の問いに答えなさい（問1・問2・問3）。

（著作権未許諾のため未公開）

(著作権未許諾のため未公開)

## (著作権未許諾のため未公開)

- (注1) 経験論者 人間の知識はすべて経験に由来するとする立場。
- (注2) メーテルリンク モーリス・メーテルリンク (Maurice Maeterlinck, 1862年8月29日-1949年5月6日)。ベルギーの詩人・劇作家・随筆家。童話劇『青い鳥』(1907年)で著名。
- (注3) アラン 本名エミール＝オーギュスト＝シャルティエ (Emile-Auguste Chartier, 1868年3月3日-1951年6月2日)。フランスの哲学者・評論家。アランはペンネーム。『幸福論』(1928年)で著名。1903年頃、新聞に週1度文学, 美学, 教育, 政治に関する短文(プロポ)を投稿していた。
- (注4) ラッセル バートランド・アーサー・ウィリアム・ラッセル (Bertrand Arthur William Russell, 1872年5月18日-1970年2月2日)。イギリスの哲学者・論理学者・数学者・社会批評家・政治活動家。1930年に『幸福論』を著す。
- (注5) ストア派 ヘレニズム時代から古代ギリシア・古代ローマ時代に盛んであった学派。
- (注6) エピクロス派 ヘレニズム時代のギリシア哲学者エピクロスに影響を受けた学派。
- (注7) アリストテレス 古代ギリシアの哲学者(前384年-前322年3月7日)。『ニコスマス倫理学』『政治学』などが著名。

〈出典〉長谷川宏『幸福とは何か——ソクラテスからアラン, ラッセルまで』(中央公論新社, 2018年)。なお, 問題作成の都合上, 一部修正を施している。

問1 下線部(1)について、「幸福論の現在」において、幸福は根本的にどのようなものとして捉えられているか。そのような幸福の捉え方を端的に述べた部分を、25字以内で抜き出ささい。

(配点 20%)

問2 下線部(2)について、なぜそう言えるのか。著者がそのように考える理由を、本文の内容に即して、100字以内でまとめなさい。

(配点 20%)

問3 個人の幸不幸のあり方と、あらゆる人々が平等に幸福に生きる社会を体系的に思考する哲学・思想とは、どのような関係にあるものと考えべきか。問題文中で著者が述べていることを十分踏まえたうえで、あなたの考えを600字以内で論じなさい。

(配点 60%)